

令和2年度 公社等経営評価シート
(対象期間：平成31年4月1日～令和2年3月31日)

概要	名称	公益財団法人宮崎県移植推進財団		所在地	宮崎市橘通東2丁目10番1号		
	電話番号	0985-25-3106		ホームページ	http://m-isvokusuisin.sakura.ne.jp		
	設立年月日	平成4年7月7日	代表者	理事長 濱田 政雄	県所管部・課	福祉保健部健康増進課	
	総出資額	47,994千円		県出資額	30,378千円	県出資比率	63.3%
	設立目的	臓器移植を推進するため、県民への移植医療の知識や意義の普及啓発、医療機関への情報提供及び移植医療が適正に行われるための支援を行い、もって県民の健康及び福祉の向上に寄与することを目的とする。					
特記事項	臓器の移植に関する法律（平成9年法律104号）第3条に、移植医療に関する普及啓発は国及び地方公共団体の責務であることが規定されている。						

内容		平成30年度	令和元年度	令和2年度
①公社等のあり方見直し	新公益法人制度での運営	専任の事務局長を配置し、組織体制の強化を行った。	臓器移植コーディネーターを常勤化し、組織体制の強化を行った。	運営の効率化を行う。
	②公社等の経営見直し	経営・事業運営改善	腎臓をはじめとする臓器移植に関する啓発をより積極的に行った。	新たな収益の確保について検討し、実施する。
		財務改善	県内企業、医療機関等への直接訪問や、新たな取組により、賛助会費・寄付金の増額を図った。	県内企業、医療機関等への直接訪問や、新たな取組により、賛助会費・寄付金の増額を図った。
組織等適正化	専任の事務局長を配置し、組織体制の強化を図った。	臓器移植コーディネーターを常勤化し、組織体制の強化を行った。	効率的な組織体制の構築を行う。	
③県と公社等の関係見直し	人的支援見直し			独立した運営の検討を行う。
	財政支出見直し	現在の補助金を維持	組織体制の強化に伴い必要な補助金を確保した。	組織体制の維持のため、補助金の額を維持した。
④情報公開推進	ホームページでの情報公開の充実	ホームページによる財務状況、活動状況等の情報公開を積極的に行った。	ホームページによる財務状況、活動状況等の情報公開を積極的に行った。	ホームページによる財務状況、活動状況等の情報公開を積極的に行う。

人的支援	(人)	令和元年度				令和2年度			
		合計	県職員	県退職者	左記以外の者	合計	県職員	県退職者	左記以外の者
役員数		8	3	2	3	8	3	2	3
常勤		0	0	0	0	0	0	0	0
非常勤		8	3	2	3	8	3	2	3
職員数		2	0	1	1	2	0	1	1
財政支出等	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	(千円)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
	県委託料	0	0	0	県借入金残高	0	0	0	
	県補助金	2,238	6,493	7,303	県の損失補償契約等に基づく債務残高	0	0	0	
	県交付金・負担金・出資金	0	0	0	県職員人件費(県支給分)	0	0	0	
その他の県からの支援等	事務局を県福祉保健部健康増進課内に置いている。								

主な県財政支出の内容	事業名	事業内容	令和元年度 決算額(千円)	令和2年度 予算額(千円)	種別
	①	宮崎県臓器移植推進事業補助金	臓器移植の円滑な実施及び移植医療の普及を図るための一部補助で、対象経費は活動に必要な経費	7,303	7,444
②					
③					
④					
⑤					

実施事業	①普及啓発に関する事業 ②臓器提供者の募集及び腎臓移植希望者の登録に関する事業 ③臓器移植関係機関相互の連絡調整に関する事業 ④腎臓移植等に対する助成に関する事業 ⑤臓器のあっせんに関する事業							
	活動指標	指標名	算式(単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度
				目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値
		①	会議(研修会)回数	会議(研修会)回数(回)	2	2	100.0%	2
	②	臓器提供意思表示カード配布	カード配布枚数(枚)	20,000	15,889	79.5%	20,000	20,000
	③							
指標の設定に関する留意事項								

財務状況	正味財産増減計算書 (千円)			貸借対照表 (千円)			
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
経常収益	7,710	13,262	13,274	資産	54,969	53,324	51,081
経常費用	7,710	12,963	13,561	流動資産	1,839	3,094	3,051
当期経常増減額	0	299	-287	固定資産	53,130	50,230	48,030
経常外収益	0	0	0	負債	1,512	2,489	2,754
経常外費用	0	0	0	流動負債	1,512	2,489	2,754
当期経常外増減額	0	0	0	固定負債	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	0	299	-287	正味財産	53,457	50,835	48,326
法人税・住民税及び事業税	21	21	21	指定正味財産	53,094	50,194	47,994
当期一般正味財産増減額	-21	278	-308	(うち基本財産への充当額)	53,094	50,194	47,994
一般正味財産期首残高	384	363	641	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
一般正味財産期末残高	363	641	333	一般正味財産	363	641	333
当期指定正味財産増減額	-3,000	-2,900	-2,200	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
指定正味財産期首残高	56,094	53,094	50,194	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
指定正味財産期末残高	53,094	50,194	47,994				
正味財産期末残高	53,457	50,835	48,326				

※千円未満を四捨五入して表示しているため、合計の金額と一致しない場合があります。

財務指標	指標名	算式(単位)	令和元年度			令和2年度	令和3年度	
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	目標値	
	①	自己収入比率	(基本財産運用益+自己収益) / 経常費用計 × 100 (%)	20.0	17.9	89.5%	20.0	20.0
		令和元年度 実績値の算式	(25千円+1,366千円+1,033千円) / 13,561千円 × 100					
②	事業費比率	事業費 / 経常費用計 × 100 (%)	68.0	90.7	133.4%	68.0	68.0	
	令和元年度 実績値の算式	12,306千円 / 13,561千円 × 100						
③								
	令和元年度 実績値の算式							
指標の設定に関する留意事項								

直近の県監査の状況	
-----------	--

総合評価	公社等自己評価 臓器移植の普及促進に関しては、キャンペーンの開催や出前講座を通じた普及啓発を行うとともに、連絡会議での研修や個別病院への院内体制整備への支援等の各種事業を展開している。財務体質に関しては、依然として基本財産を取り崩しているものの、受取会費と受取寄付金の合計が前年比約126%になるなど取崩額の圧縮に努めている。今後とも、さらなる収入確保をはじめ財務体質の改善に努めていきたい。	県所管部課二次評価 臓器移植への理解促進のためのイベント・出前講座や移植医療体制の強化のための連絡会議(研修会)を開催している。市町村や各種団体への働きかけ、企業訪問等の成果により受取会費と受取寄付金は増加しており、財源の確保に努めている。しかしながら基本財産を取り崩して運営しており、取崩額は減少傾向であるが、引き続き財務状況の改善に取り組む必要がある。
	評価 (A.良好、B.ほぼ良好、C.やや課題あり、D.課題多い) 改革工程 B 活動内容 B 財務内容 B 組織運営 B	評価 (A.良好、B.ほぼ良好、C.やや課題あり、D.課題多い) 改革工程 B 活動内容 B 財務内容 B 組織運営 B
	目標達成度 	公社等改革推進委員会三次評価 活動内容については、腎臓提供協力病院との連絡会議の実施等、県内の協力体制の整備に取り組むとともに、移植医療の普及啓発に積極的に取り組んでおり、評価できる。 財務内容については、会費及び寄付金等の自己収入が前年度から増加するなど、収入確保の取組による成果が見られ、一定の評価ができる。しかし、基本財産を毎年度取り崩しており、自己収入の確保の取組を強化していく必要がある。 臓器移植の普及促進という極めて公益性の高い事業を担っていることから、活動の充実と財務面の強化が求められる。